

宮城支部

宮城支部の令和4年度活動状況について報告します。

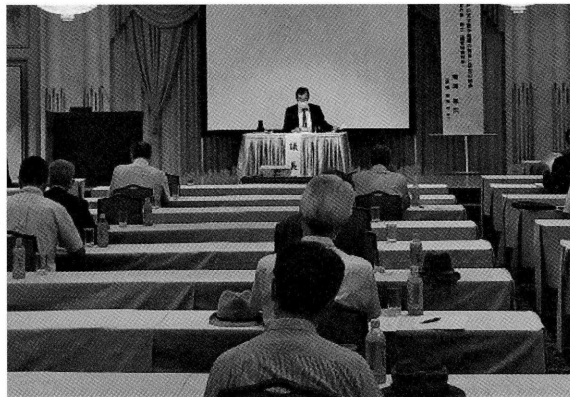
令和4年6月25日（土）に仙台市青葉区本町の江陽グラウンドホテルにおいて、宮城支部総会を開催しました。3年ぶりのリアルな総会で、多くの会員の皆さまにご出席いただきました。

総会では三浦支部長の挨拶の後、令和3年度事業報告／

決算報告／監査報告、令和4年度事業計画／予算、支部長の任期延長について審議され、すべて承認されました。

三浦支部長においては、2年の任期を1年延長し3年目の宮城支部長をお願いすることになりました。

また、支部総会後の記念講演では、歴史作家の鳴海 風 氏（本名：原嶋 茂，機Ⅱ昭53・機修昭55）をお招きして、「江



支部総会の様子



鳴海風氏による記念講演

戸の天文暦学発展の背景と研究の継承」と題してご講演をいただきました。

鳴海先生は江戸時代に発達した日本独自の数学「和算」をモチーフとした小説を数多く出版されており、今回の記念講演も「和算」に関するエピソードなどを交えながら分かりやすくお話しされ大変興味深いものでした。

支部総会後の懇親会は、新型コロナウイルス感染防止のため残念ながら開催を見送りましたが、来年の総会では盛

大な懇親会を開催し、会員同士の交流を深めたいと思っています。

来春には、こちらも4年ぶりとなる施設見学会を計画中ですが、それまでに新型コロナウイルスの感染状況がどのように推移していくか気になります。感染者数が激減して、見学会・懇親会が開催できることを願っています。

(代表幹事 伊東久人 記)



総会後の記念撮影